

静岡県の“子育てにやさしい企業” PickUp

静岡県内にある企業で子育てしながら生き活きと働く女性を紹介していきます。
今、子育て中の方、これから子育て予定の方、必見です。



ふじさんっこ応援キャンペーン展開中



周囲の協力に感謝し、 何事も楽しみながら、 仕事と子育てに取り組んでいます。

伊豆箱根鉄道株式会社 高梨久美子さん

高梨さんプロフィール／平成4年新卒で同社に入社し、まもなく勤続19年を迎える。総合企画部 主計室 財務課に所属し、経理を担当。7歳と1歳の2人の男の子を持つ38歳ママ。

育休の取得やその後の復職について不安はありましたか？

高梨さん「7年ほど前に初めて産休・育休を取らせていただきましたが、それ以前にも先輩の女性社員が産休・育休を取得し復職していましたので、制度を使わせていただくことに戸惑いはありませんでした。実際復職する際には、長男を7ヶ月の頃から保育園に預けましたが、当時は短時間勤務制度がなく通常の勤務時間で復職しました。その時はできる限り残業などがなく、部署内で同僚が仕事をカバーしてくれたり、息子が病気のときには、その都度早退や有休を使ったりしながら、同居の両親もいろいろとサポートしてくれ、とにかく職場の理解と協力、家族の協力なくしては、その当時子育てとの両立は難しかったと思います。」

現在は、仕事と子育ての両立で大変なことはありますか？

高梨さん「次男の際には、1歳まで育休を取らせていただき、今は短時間勤務制度を使わせていただいています。2人目なので育児への慣れもあり、長男が乳幼児の頃は育児本に倣って、マニュアルどおり完璧にと思っていましたが、それも適度にこなせるようになりました。何よりも会社の子育て支援制度も充実してきたため、時間にゆとりができ、仕事と育児の両立が無理なくできるようになりました。もちろん大変ではありますが、周りのサポートに支えられている部分も大きく、息子たちの成長していく姿に励まされ、楽しみながら子育てに取り組むことができます。」

ご家族の理解や協力はいかがですか？

高梨さん「主人は平日休みの仕事なので、お休みの日は保育園の送迎と学童のお迎え、家事などを担当してくれます。二世帯家族で両親も働いていますが、母が夕食の準備をしてくれたり、時々お迎えの対応をしてくれたりなど、本当に家族の協力に感謝しています。長男も弟に絵本を読んでくれたり、ブ

ロックと一緒に遊んでくれたり、幼い兄弟の姿にとても癒されますね。」

将来の夢を教えてください。

高梨さん「やはり、家族が健康でいられることが何よりの願いです。先月、次男が肺炎になり、とても辛い思いをしました。家族みんなが元気であることが一番ですね。」

これから仕事をしたい、復職しようと思っている女性に向けてメッセージをお願いします。

高梨さん「仕事も家事も、あれもこれもやらなくてはいけないことばかりの日々のような気がしますが、前向きに、楽しみながら取り組めたらいいと思います。仕事はもちろん手抜きはできませんので、家事については全てを完璧にやるうとは思わず、程よいさじ加減で。周りへの感謝の気持ちを忘れずに、楽しく毎日を過ごしたいですね。」



高梨さんの平均的な1日

- 5時30分 起床・洗濯・朝食支度
- 6時20分 朝食
- 7時20分 長男登校・主人出勤
- 8時15分 次男を保育園へ送り、出勤
- 9時 出社
- 12時 お昼休み
- 17時 退社
- 17時45分 学童・保育園お迎え
- 18時30分 夕食・片付け
- 19時 長男の宿題をみる
- 19時30分 入浴
- 20時30分 子供たちの寝かしつけ
- 21時 主人帰宅・主人夕食
- 22時30分 就寝

伊豆箱根鉄道株式会社 同部署上司の声



総合企画部
主計室 財務課
廣瀬隆幸氏

女性のスキルを生かした職場作りの実践で、人に、地域に根ざした企業に。

これまでは男性中心の職場で、もちろん産休・育休の制度はありましたが、女性社員の利用率は決して高いものではありませんでした。しかし、実際お客様を捉えたときに、当たり前ですが男性だけでなく女性もいらっしゃる中で、改めて女性のスキルが見直され、女性のアイデアを積極的に取り入れる改革が数年前から始まったのです。今ではホームページやチラシ・ポスター

など女性の視点を反映し、実際集客につながってきていると実感しています。そして、女性社員にとって働きやすい職場作りとして、子育て支援、復職支援、採用、管理職への登用など様々な改善に取り組んできました。さらに、会社全体の改善のためワークライフバランスを推進し、週3日のノー残業デー制度を採用。これによりチームでの協働がさらに円滑になり、業務効率

も上がってきています。これからも安全で快適、良質なサービスをお客様にご提供するために、よりよい職場作りに取り組み、人に、地域に根ざした企業であり続けたいと思います。

約400名(単体)の社員のうち20名が女性。女性社員のスキルや意見、女性の管理職への登用がグループ全体で見直され、女性が働きやすい職場作りに取り組んでいる。所在地／三島市市場

静岡県は子どもを生み育てやすい環境づくりの推進のため、子育てと仕事の両立に積極的に取り組む「子育てにやさしい企業」を紹介しています。(静岡県健康福祉部子育て支援課)

このページへのご感想を含めた「子育てアンケート」を実施中! 回答者のうち5名に5千円分のクオカードが当たります! 詳しくはDOMONETにアクセス。